

## 平成 20 年度東北区水産研究所運営会議報告書

日時：平成 21 年 2 月 23 日 13:30～17:40

場所：東北区水産研究所 所長室

出席者：別紙のとおり

議事：

1. 東北区水産研究所（以下、東北水研）運営会議について  
業務推進部長が運営会議の目的と運営要領を説明した。併せて、東北水研の体制について説明した。
2. 水研センター（以下、水研 C）の中期計画について  
業務推進部長が、今期の中期計画書の概要について説明した。
3. 平成 19 年度運営会議のフォローアップについて  
業務推進部長が、平成 19 年度運営会議で出された意見の処理について、自動観測ブイを用いたリアルタイム沿岸漁場環境モニタリングによる地球温暖化影響評価手法開発事業予算の一部を獲得し、東北ブロック全県が参加する形で事業を進めていること、アワビの増殖促進のための実用技術開発事業予算を獲得し、宮城県や福島県も参加して事業を進めていること、平成 20 年 6 月 19 日に東北ブロック各県の水産行政担当者と東北水研・宮古栽培漁業センター幹部との意見交換会を開催し、行政ニーズの把握に努めたことを中心に説明した。
4. 東北水研の平成 20 年度運営方針とその進捗状況について  
東北水研所長が平成 20 年度運営方針とその進捗状況を説明した。
5. 資源・海洋・増養殖各分野の研究課題構成について  
業務推進部長が、東北水研が担当する調査・研究課題について中期計画の中での位置付けと概要を説明した。
6. 資源・海洋・増養殖各担当部署の運営について  
八戸支所長、混合域海洋環境部長、海区水産業研究部長が、それぞれの担当部署の運営について、部の体制、研究評価結果、外部資金の獲得状況、職員の資質向上、産学官連携・協力の促進・強化、国際機関等との連携の促進・強化、平成 20 年度重点研究の推進、成果の公表・利活用促進の状況を説明した。

## 7. 研究支援部門の運営・管理について

業務管理課長が、研究支援部門の運営について、東北水研の事業予算（人件費を除く）、随意契約の改善、研究用試薬管理の改善、調査船の燃料費の節約、一般職員・技術職員・船舶職員を対象にした人事評価の試行の実態や経過を報告した。

## 8. 外部委員による講評

次のような意見が寄せられた。

- (1) 全体としてよく頑張っている。
- (2) 八戸支所による資源評価調査活動を高く評価している。サンマの資源の冬季調査も、できれば継続して欲しい。
- (3) 東北ブロックのまとめ役としての役割に今後も期待している。
- (4) 地域の行政対応については公設試と水研が連携して当たるのがよい。
- (5) 水産業が直面する困難な状況の好転に、研究成果を役立たせるようにすべきである。そういった観点で現場の声をもっと聞くようにすることが大切である。水産業界が置かれている状態に目線を合わせて業務を進めて欲しい。
- (6) 海洋研究と漁業資源研究の連携を強化し、漁場形成の場所や時期の予測精度の向上につながる研究を実施して欲しい。重要魚種（特に、サンマと底魚）の資源生態研究や、混合域の海洋構造の研究が発展するよう努力されたい。
- (7) サンマの利用拡大を図り、加工業を活性化する必要がある。せっかくの資源がありながらもったいない。一方で、サンマ資源量は大きく変動することがあり、分からないことは多い。
- (8) 沿岸域での海洋調査について、きめ細かい指導をお願いしたい。
- (9) 漁場環境保全は宮城県漁業者の強い関心事項である。仙台湾について、この研究を鋭意進めて欲しい。
- (10) 仙台湾の環境研究のみならず、三陸のリアス式海岸域全体の漁場環境研究を進め、また県を指導して欲しい。
- (11) 成果の情報発信にも引き続き尽力されたい。

## 9. 東北水研の今後の対応

東北水研所長が、各委員の意見を参考にして、水産業が直面する困難な状況の好転に研究成果を役立たせるように心がけたいと述べた。

平成20年度東北区水産研究所運営会議 出席者名簿		
	氏名	所属と役職名
外部委員	石部 善也	(社)全国さんま漁業協会 全国さんま棒受網漁業協同組合 専務理事
	児玉 純一 (座長)	宮城県水産技術総合センター 所長
	柞木田 善治	青森県水産総合研究センター 所長
	船渡 隆平	宮城県漁業協同組合 専務理事
	石田 行正	東北区水産研究所 所長
独立行政法人 水産総合研究センター	鈴木 満平	東北区水産研究所 業務推進部長
	水戸 啓一	東北区水産研究所 八戸支所長
	横内 克巳	東北区水産研究所 混合域海洋環境部長
	佐古 浩	東北区水産研究所 海区水産業研究部長
	本間 盛一	東北区水産研究所 若鷹丸 船長
	安達 宏泰	東北区水産研究所 業務推進課長
	相澤 幹夫	東北区水産研究所 業務管理課長